

英語民間試験導入延期に伴う令和3年度一般選抜における本学の対応について

令和元年11月1日、萩生田光一文部科学大臣が、令和3年度大学入学者選抜（令和2年度実施）における英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を延期すると発表しました。

これに伴い、本学では、令和3年度一般選抜（前期日程及び後期日程）における合否判定において英語民間試験（これまでの本学予告では「英語外部検定試験」と表現）を一切利用しないことといたしました。そのため一般選抜における合否判定において用いる外国語の得点については、前期日程では、大学入学共通テストにおける外国語（英語）と個別学力検査における外国語（英語）を用い、後期日程では、共通テストにおける外国語（英語）を用います。

今後、文部科学省と大学入試センターが令和3年度入学者選抜についての変更の詳細を公表すると思われませんが、本学はこれを踏まえたうえで令和3年度一般選抜（前期日程及び後期日程）における共通テストにおける外国語（英語）の取り扱いを確定し、あらためて本学ホームページ等においてお知らせする予定です。

これまで英語民間試験受験に向けて準備を重ねてこられた皆様には、ご迷惑をおかけすることになり大変申し訳ありませんが、ご容赦くださいますようお願いいたします。

令和元年11月8日

三重県立看護大学学長
菱沼典子

・参考資料（旧資料）

[「令和3年度三重県立看護大学入学者選抜について（予告）〔第3報〕」（令和元年9月30日公表）](#)

[「令和3年度一般選抜の教科・科目・配点について（別添）」（令和元年9月30日公表）](#)